研修機関名　JA 愛知西はつらつ農業塾　（仮）

農業従事者の高齢化と後継者不足、担い手の不足による農地の遊休化を少しでも解消し、明るい未来のため、「はつらつ農業塾」を平成 20 年 8 月に開講しました。２年間で専門的な知識・技術を学ぶ「担い手育成コース」の塾生を募集します。

１　募集内容

（１）募集人数

若干名

（２）応募資格

① 就農時に 50 歳未満

② 一宮市、稲沢市で就農

（３）応募期間

毎年４月下旬～６月上旬

（４）応募方法

申込書に記入の上、JA 愛知西、一宮市、稲沢市へ申込（FAX でも可）

（５）応募から就農までのスケジュール

項　目	日　程
募集期間	令和９年４月下旬～６月上旬予定
研修説明会（検討中）	令和９年５月中旬予定
面接会（検討中）	令和９年７月上旬予定
結果通知	面接結果出次第、随時郵送にて
入塾式	令和９年７月下旬予定
研修開始	令和９年８月１日予定
就農開始	令和 11 年８月１日

（６）修了要件

出席状況と実習の成果で判断。

（１年目終了時に進級審査があります。）

２　研修内容

（１）研修期間

令和９年８月～令和１１年７月

（２）研修場所

一宮会場：一宮市北小渕

稲沢会場：稲沢市一色下方町

（３）研修内容

① １年目:各 JA 出荷組織での現場研修を主とし、個別圃場※での栽培・管理、共同実習への参加、講義等（令和８年度(令和９年４月)よりニューファーマーズ研修も受講）

② ２年目：大根専業コース、なす専業コース、その他専業コースを選択し、（令和９年度より、「ぎんなんコース」を新設予定）選択した出荷組織での現場研修を主とし、個別圃場にて専攻品目の栽培・管理、講義等

３　研修費用

年間 10,000 円（農業塾担い手コース教材費・保険料などを含む)。

※ニューファーマーズ研修・教材費は別途 10,000 円必要(交通費・食費は別途自己負担)

※肥料、農薬、農具（備中・鍬・手万能など)、資材（不織布・マルチ・支柱など)、農機（トラクター・草刈機）は使用可能です。

４　問い合わせ先

愛知西農業協同組合　営農部　営農指導課
電話　0587-36-3326



はつらつ農業塾



令和８年度塾生募集

担い手育成コース

２年間で専門的な知識・技術を学び、

JA 愛知西の出荷組織等へ加入し、大根・ナス等の専業農家へ。

★このような方が対象です！

・就農時５０歳未満の方

・農業を仕事にしたい！



〇要件を満たす方は、就農準備資金を活用できます。詳細は説明会で説明します。

生きがい農業コース

基本的な野菜の栽培をお教えします。

グループ単位で共同実習をします。



★このような方が対象です！

・入塾時１８歳以上で一宮市または稲沢市在住の方

・健康のため・生きがい（趣味）で農業をやりたい！遊休農地を有効活用したい！

★両コースとも、選べる２会場



- **一宮会場**　JA 愛知西本店、近辺ほ場（一宮市北小渕）
- **稲沢会場**　JA 愛知西一色下方研修センター、近辺ほ場（稲沢市一色下方町）

※担い手育成コースは上記以外でも研修を行います。詳しくは裏面の「研修会場」欄をご覧ください。

担い手育成コースの説明会を５月１２日（火）１０時から JA 愛知西一色下方研修センター２階（稲沢市）で行います。お気軽にご参加ください。

※生きがい農業コースの説明会は入塾式時に行います。入塾式は、両コース合同で
令和８年７月２９日（水）JA 愛知西本店（一宮市）にて開催予定です。

はつらつ農業塾開校趣旨　農業従事者の高齢化と後継者不足、担い手の不足による農地の遊休化を少しでも解消し、農業の明るい未来のため、『はつらつ農業塾』を平成２０年８月に開校しました。

研修メニューとして、『担い手育成コース』と『生きがい農業コース』の２つを用意し、塾生を募集します。本事業の実施により、新たな担い手や援農の人材の育成につながるものと考えております。

はつらつ農業塾運営団体（JA 愛知西、一宮市、稲沢市）

（詳しい募集内容については、裏面をご覧下さい。）

	担い手育成コース	生きがい農業コース
募集期間	令和８年４月２７日（月）～５月２９日（金）	令和８年４月２７日（月）～５月１４日（木）
応募資格	**就農時に５０歳未満の方で、 一宮市または稲沢市で就農する方**	**入塾時１８歳以上で、一宮市または稲沢市在住 かつ 過去に一度も受講されていない方で体力に自信があり、１年間の研修を意欲的に受講できる方**
定員	各会場若干名 （**面接により決定**）	各会場３５人 （応募者数が定員を超えた場合は**抽選**） ※　抽選結果については郵送でご連絡します。
研修期間	令和８年８月～令和１０年７月	令和８年８月～令和９年７月
費用	① 担い手育成コース受講費用　**年間１万円** ② 愛知県立農業大学校（岡崎市美合町） ニューファーマーズ研修の教材費等 **約１万円（令和８年度）** ※研修時の衣服費、交通費、食費等自己負担	**年間１万円**（教材費・保険料などを含む）
研修会場	①　一宮会場または稲沢会場（場所は表面参照） ②　生産者ほ場（一宮市・稲沢市） ③　愛知県立農業大学校（岡崎市美合町）の ニューファーマーズ研修（令和９年４月～ 令和１０年２月）	一宮会場・稲沢会場（場所は表面参照） どちらかを選択
研修日時	毎週月曜日～金曜日 ※ただし、収穫時期等の繁忙期は休日に研修を実施することがあります。	一宮会場（原則毎週金曜日） 稲沢会場（原則毎週水曜日） 両会場とも午前９時３０分～正午（予定）
研修内容	**１年目** 各JA出荷組織での現場研修を主とし、個別ほ場での栽培・管理、共同実習への参加、講義等を実施します。 **２年目** 大根専業コース、ナス専業コース、その他専業コースを選択し、選択した出荷組織での現場研修を主とし、個別ほ場にて専攻品目の栽培・管理、講義等を実施します。	家庭菜園などで必要な**基本的な野菜の栽培知識を学びます。グループ単位で共同実習をします。** 栽培する品目は、秋冬野菜（キャベツ、大根、ブロッコリー、ホウレンソウ、白菜、ニンジン等）、春夏野菜（トマト、ナス、ピーマン、キュウリ、スイートコーン等）などを予定しています。 作業は、種まき、定植、間引き、整枝、収穫など、基本的な栽培管理を実施します。

▼　担い手育成コースの修了要件／出席状況と実習の成果で判定（１年目終了時に進級審査があります。）
※修了生のうち、希望者に農地をあっせん（要件あり）

▼　両コースとも、実習研修が天候不良などで講義形式に変更・研修日の変更・中止になる場合があります。また、研修日以外に収穫・除草などの管理作業を実施する場合があります。

▼　申し込み方法／申込書に必要事項をご記入のうえ、JA愛知西営農指導課または一宮市農業振興課、稲沢市農務課までお申し込みください。
なお**生きがい農業コース**については**２名までのグループでの申し込みも可能です。**（２名とも応募資格のある方に限る）

【問い合わせ先】

ＪＡ愛知西営農指導課　　**☎０５８７（３６）３３２６（代表）**
一宮市農業振興課　　**☎０５８６（２８）８１００（代表）**
稲沢市農務課　　**☎０５８７（３２）１１１１（代表）**

令和８年度生担い手育成コース講義カリキュラム(予定)

R8.8	栽培を始める前に～菜園計画と土づくり～	県稲沢駐在室
R8.9	栽培のきほん～作業とそのポイント～	県稲沢駐在室
R8.10	病害虫と防除の基礎	経済連肥薬
R8.11	野菜の生理障害	経済連肥薬
R8.12	土壌・肥料の基礎知識	経済連肥薬
R9.1	生産品目ごとの栽培管理(大根・スイートコーン・サツマイモ・エダマメ・ナス)	県稲沢駐在室
R9.2	農業次世代人材投資資金制度について	県農業改良普及課
R9.3	農業機械について	経済連・農機
R9.4	ニューファーマーズ研修　県農業大学校	県農業大学校
R9.5	ニューファーマーズ研修　県農業大学校	県農業大学校
R9.6	ニューファーマーズ研修　県農業大学校	県農業大学校
R9.7	ニューファーマーズ研修　県農業大学校	県農業大学校
R9.8	ニューファーマーズ研修　県農業大学校	県農業大学校
R9.9	ニューファーマーズ研修　県農業大学校	県農業大学校
R9.10	ニューファーマーズ研修　県農業大学校	県農業大学校
R9.11	ニューファーマーズ研修　県農業大学校	県農業大学校
R9.12	ニューファーマーズ研修　県農業大学校	県農業大学校
R10.1	ニューファーマーズ研修　県農業大学校	県農業大学校
R10.2	ニューファーマーズ研修　県農業大学校	県農業大学校
R10.3	JA愛知西出荷組織の出荷について	JA
R10.4	新規就農者関連の事業等について	一宮市・稲沢市
R10.5	青年等就農資金等について	日本政策金融公庫
R10.6	出荷販売について	経済連西部販売
R10.7	先輩新規就農者からのアドバイス・栽培技術及び経営について	農業改良普及課

露地ナス・ホウレンソウ

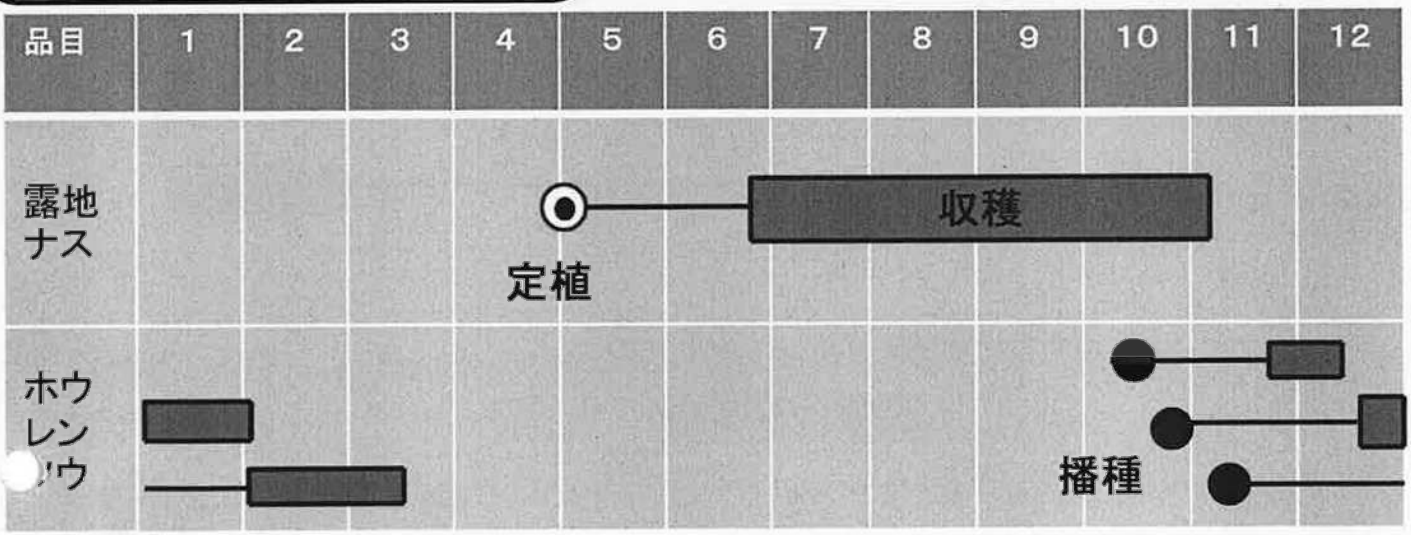
おすすめポイント

●露地栽培で投資額が比較的少ない
●小さい面積でも一定の所得が見込める
●部会での共同出荷体制が確立されている

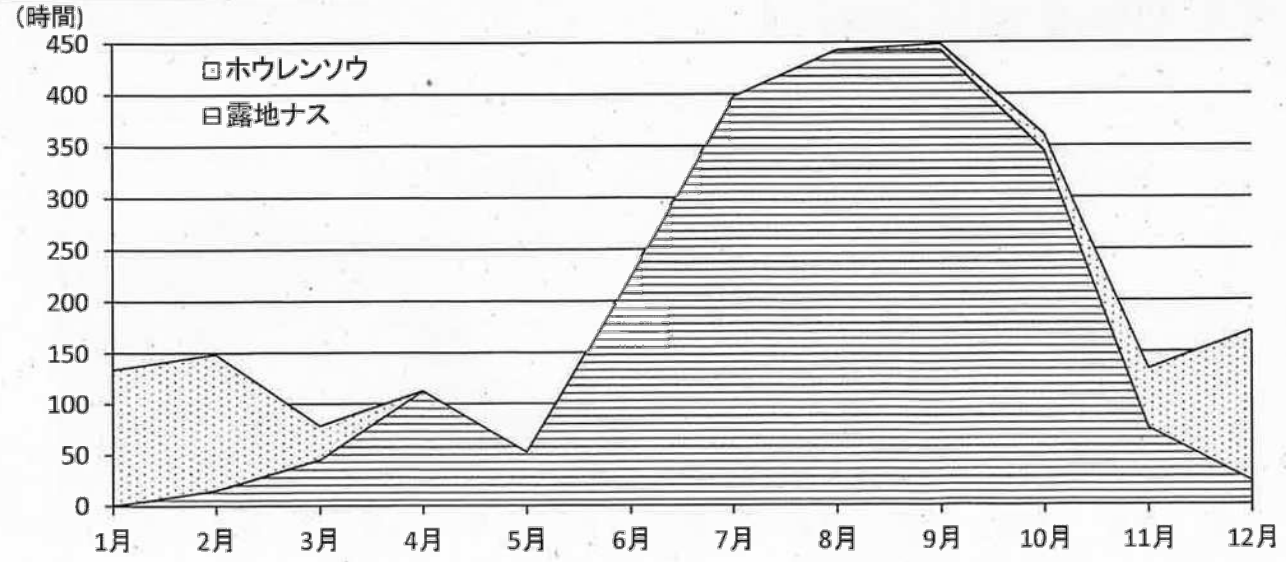
モデルの概要

●経営規模
　３８ａ
●作付述べ面積
　露地ナス１８ａ、ホウレンソウ２０ａ
●収支
　粗収益　　６，２１０千円
　経営費　　３，６６８千円
　農業所得　２，５４２千円
●機械・施設
　トラクタ、軽トラック、灌水装置、
　防風ネット、支柱、動力噴霧器、管理機
●労力　２人

年間栽培体系



月別労働時間(経営全体)



ダイコン・ネギ

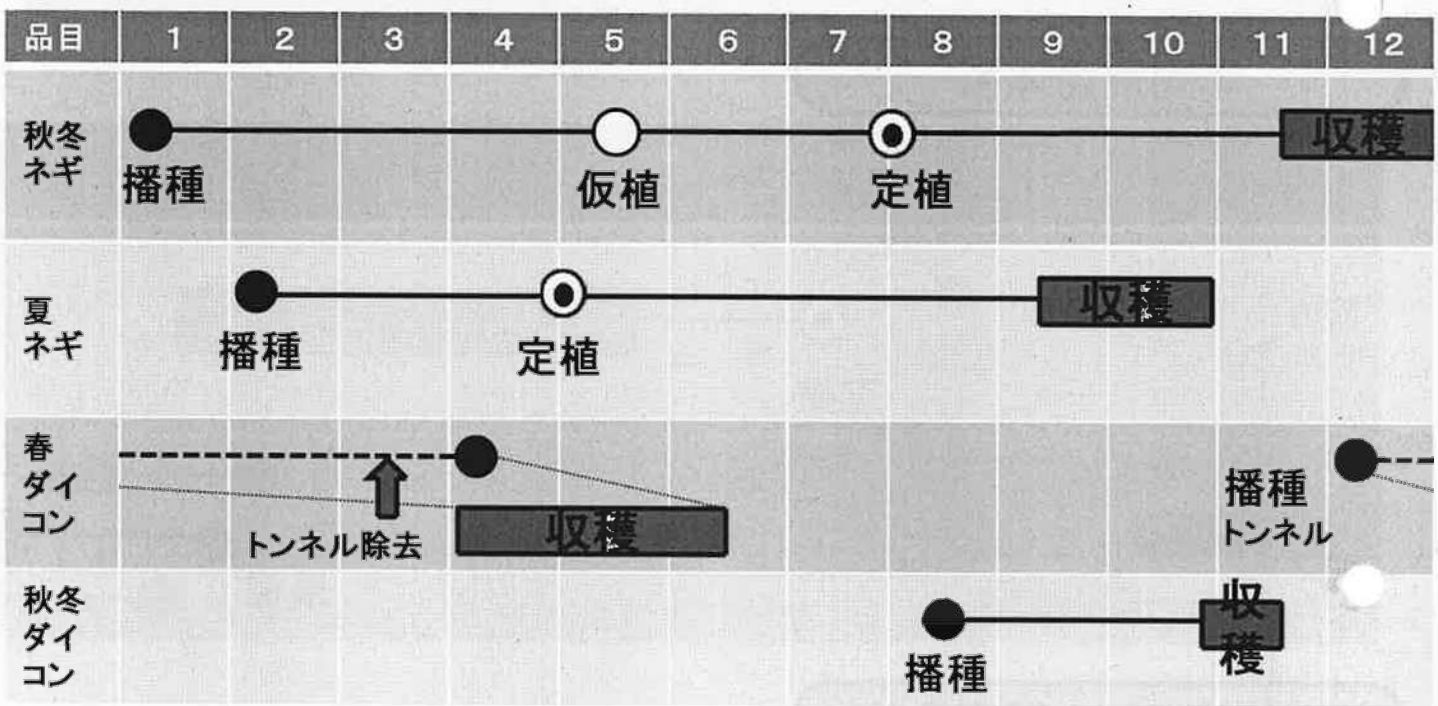
おすすめポイント

●露地栽培で投資額が比較的少ない
●部会での共同出荷体制が確立されている

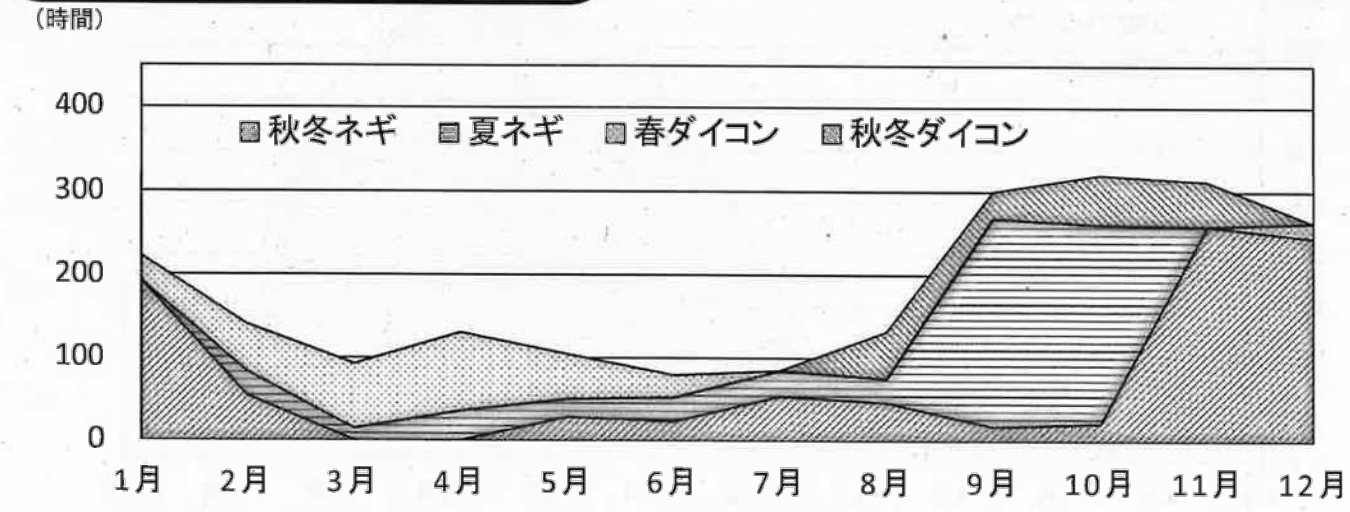
モデルの概要

●経営規模
　８６ａ
●作付述べ面積
　秋冬ネギ１８ａ、　夏ネギ１８ａ
　春ダイコン３０ａ、　秋冬ダイコン２０ａ
●収支
　粗収益　　６，２１６千円
　経営費　　３，３２４千円
　農業所得　２，８９２千円
●機械・施設
　トラクタ、軽トラック、ダイコン洗浄機、
　ネギ収穫機・調製機、管理機、動力噴霧器等
●労力　２人

年間栽培体系



月別労働時間(経営全体)



研修機関名　JA あいち豊田みよし施設園芸支援センター

Ⅰ　産地の特徴について（または研修機関の特徴）

研修施設としては、２０ａのハウスと１５ａの露地ほ場を活用し研修を行います。ナス・ブロッコリー以外にも、産直向けの野菜栽培や JA 職員向け研修もおこなっています。新規就農者育成総合対策研修機関に認定されているため、愛知県立農業大学校で開催されるニューファーマーズ研修と合わせて、年齢・前年所得等よっては国の補助事業を受けることもできます。

Ⅱ　募集内容

施設園芸研修「担い手コース」

（１）募集人数　２名

（２）応募資格

①満 20 歳～60 歳で、農業を継続的に行う意思のある方

②豊田市・みよし市で就農が出来る方

③ナス(露地又はハウス)と露地野菜(ブロッコリー)の栽培を学びたい方
又は、複合経営を目指す方

（３）応募期間

令和８年８月３日～12 月 25 日

（４）応募方法

履歴書に必要事項を記入し、応募先へ郵送もしくは応募先窓口までご提出願います。

（５）　応募から就農までのスケジュール

項目	日程
募集期間	令和８年８月３日～１２月 25 日
事前相談	随時
研修説明会 体験研修	随時
面　接　会	令和９年１月
結果通知	令和９年１月
オリエンテーション	令和９年２月
開校式	未定
実務研修開始	令和９年４月
出荷開始	促成ナス:11 月～6 月 ブロッコリー:12 月～2 月

Ⅲ　研修受入内容

（１）研修期間

令和９年４月～令和１１年３月

（２）研修場所

JA あいち豊田みよし施設園芸支援センター

〒470-0214

みよし市明知町大塚 132 番地 3

℡0561－33－1800

３　研修内容

項目	内容
生産研修	栽培管理(播種・定植・防除・施肥・収穫・調整等) 機械操作・環境管理
経営・労務研修	経営に必要な基礎知識 労務管理に必要な基礎知識
就農準備	就農に必要な知識と手続き
視察、交流	市場見学・産直店舗視察 軽トラ市・地域イベント参加

４　研修費用

無料(交通費・被服費・食費等は個人負担)

応募先

あいち豊田農業協同組合　営農部　営農相談課

〒　471-8511

豊田市西町４丁目５番地

TEL: 0565－31－2460

E-mail: e.sidouin@toyota.aichi-ja.or.jp

実践を通じて学ぶ「農業入門コース」の研修生を募集します

ＪＡあいち豊田では、地域の農業振興を目的として若手農家の育成に取り組んでいます。農業の１年を体験し、作業内容を学びます。

農業初心者でも興味がある方なら大丈夫です。あなたの「やってみたい」を応援します。ご応募をお待ちしています。

(1)募集人数：３名

(2)募集期間：令和８年８月３日～１２月２５日

※郵送の場合は、当日の消印有効

(3)年　　齢：満２０歳～６０歳で農業を継続して行う意思のある方

(4)研修期間：令和９年４月～令和１０年３月までの１年間

※　研修日程・時間は応相談ですので働きながらでも受講できます

(5)研修場所：ＪＡあいち豊田　模擬経営ハウス

みよし市明知町山中９８

(6)研修内容：施設・露地野菜の栽培～集荷を実践・座学

(7)研修費用：無料(交通費・被服費・食費等は個人負担)

(8)応募方法：履歴書に必要事項を記入し、応募先へ郵送もしくは応募先窓口までご提出願います。

応募先

あいち豊田農業協同組合　営農部　営農相談課

〒　471-8511

豊田市西町４丁目５番地

TEL: 0565－31－2460

E-mail: e.sidouin@toyota.aichi-ja.or.jp

農業で
自分の未来をつくろう！

みよし施設園芸支援センター

学んで、育てて、
未来につなぐ！

研修生募集!!

施設園芸で独立就農を目指す方募集



**未経験から
プロの農業者へ！**

2年間で必要な技術と
経営力を身につけ、
あなたの就農を
全力サポート！

つくる喜びが
未来の力になる。

この研修のここが魅力！

未経験歓迎！
ゼロから学べます

研修ハウスで実践！
実践中心のカリキュラム

JAが就農までサポート！
実践中心のカリキュラム

募集要項

年　　齢	満20歳～60歳で農業を継続して行う意思のある方
研修期間	令和9年4月～令和11年3月（2年間）
研修場所	JAあいち豊田　みよし施設園芸支援センター MGMI～恵み～　みよし市明知町大塚132-3
研修内容	JAで定めるカリキュラムに基づく座学・実地等 2年目は研修ハウスにて模擬経営を実践
研修終了後	独立就農 ※関係する生産部会組織へ加入斡旋をします。
研修助成	新規就農者育成総合対策（受給要件あり）
研修作物	ナス（施設栽培）・露地野菜（ブロッコリー）等
募集人数	定員2名
募集期間	令和8年８月３日(月）～１２月２５日(金）
選考方法	面接
募集方法	履歴書に必要事項を記入して応募先へ郵送もしくは 応募先窓口までご提出ください。

こんな人を待っています！

- 農業を仕事にしたい
- 将来自分の営農経営をしたい
- 自然の中で体を動かすのが好き
- 新しいことにチャレンジしたい



応募先・お問い合わせ　ＪＡあいち豊田　営農部　営農相談課　平日９：００～１７：００
住所：〒471-8511　豊田市西町4丁目5番地　TEL:０５６５－３１－２４６０

JAあいち豊田

農業の第一歩を応援！

農業ってこんなにおもしろい！

はじめてでも大丈夫！

実践を通じて学ぶ

農業入門

研修生募集!!

農業にどんな作業があるか学んでみませんか？



農業の1年を体験してみよう！

1種まき・育苗	2植え付け	3栽培管理	4収穫	5出荷・調製
				
種まきから育苗まで学びます	畑やハウスでの定植作業を体験	水や肥料の管理、病害虫防除などを学びます	野菜の収穫作業を体験します。	収穫した野菜を出荷できる形に整えます

募集要項

年齢	満20歳～60歳程度　農業に興味がある方
研修期間	令和9年４月～令和10年３月（日程は応相談）
研修場所	JAあいち豊田　模擬経営ハウス　同敷地内農地 みよし市明知町山中９８
研修内容	施設・露地野菜の栽培～集荷を実践・座学
研修時間	9時から5時間程度（応相談）
研修費	原則　無料（昼食、衣類、交通費などは自己負担）
研修終了後	さらに研修を希望される方は2年研修へ誘致、速やかに就農される方は生産部会組織への加入斡旋します。
研修作物	施設野菜（ナス）・露地野菜（ブロッコリー等）
募集人数	定員3名
募集期間	令和8年８月３日(月）～１２月２５日（金）
選考方法	面接
募集方法	履歴書に必要事項を記入して応募先へ郵送もしくは応募先窓口までご提出ください。

こんな方におすすめ!

- 農業に興味がある
- 将来、農業に関わる仕事がしたい
- 自然の中で働きたい
- 新しいことにチャレンジしたい



あなたの「やってみたい！」を応援します！

応募先・お問い合わせ　ＪＡあいち豊田　営農部　営農相談課　平日９：００～１７：００

住所：〒471-8511　豊田市西町4丁目5番地　TEL:０５６５－３１－２４６０　JAあいち豊田



紹介内容について

・新城市ってどんなところ？ -2-
・募集品目のご紹介 -3-
①イチゴ -4-　②夏秋トマト -5-
・就農支援制度のご紹介 -6-
・研修制度（公社研修）のご紹介 -7-
・現地説明会（イベント）のご案内 -8-
・HP「アグリチャレンジ新城」のご紹介 -9-

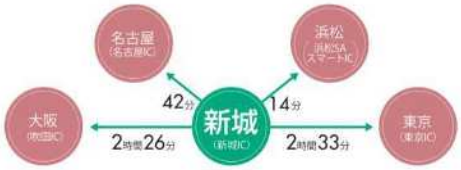
新城市 Shinshiro City

新城市（しんしろ）ってどんなところ？



新城⇔名古屋
東京⇔新城⇔大阪
高速バス運行中





新城市 Shinshiro City

独立新規就農　募集品目のご紹介

・ハウス栽培で安定した収益が見込める。
・「標高550m」という新城市の高原地域の特色をいかした品目。

イチゴ



夏秋トマト



ほうれんそう（休止中）



新城市 Shinshiro City



品目紹介①イチゴ

- 品種は「紅ほっぺ」が6割、「愛きらり」が4割。
- 出荷時期は11月中旬から6月までの約半年間。
- 高設栽培で就農する方が多い。

高設栽培





ポイント

・農協、県普及課の栽培指導あり

・農協を通じて都市部へ出荷

-4-

新城市 Shinshiro City



品目紹介②夏秋トマト

- 愛知県ではJA愛知東管内が唯一の夏秋トマト産地。
- 出荷時期は6月下旬から12月上旬まで。
- 養液隔離栽培で就農する方が多い。

トマト選果場



養液隔離栽培



ポイント

・農協、県普及課の栽培指導あり

・農協が選果から出荷まで実施

-5-

新城市 Shinshiro City

就農支援制度のご紹介

支援①★就農候補地のあっせん・農地取得賃貸借支援

支援②★農業制度資金等の金融借受手続きサポート

支援③★住居のあっせん・研修受入機関による住居費一部助成

支援④★研修実施（次ページで紹介）

独自ポイント

市・県・農協・公社などの関係機関が連携してサポート！

その他
栽培指導、
補助事業の申請
手続きサポート
など

-6-

新城市 Shinshiro City

研修制度（公社研修）のご紹介

研修機関

公益財団法人　農林業公社しんしろ

研修内容　1～2年で実施

公社研修：座学・実習・視察など
栽培実習：研修受入農家の元で実施







費　用

研修費無料！

保険料・交通費などは別途必要

①イチゴ
②夏秋トマト
※①～②の内、1つを選択！

-7-

新城市 Shinshiro City

現地説明会のご案内

参加費 無　料

事前 予約制

～開催日程(予定)～

イチゴ　1月17日(日)

トマト・ほうれんそう　※本年度の開催終了





開催内容

・地域の概要説明
・支援体制の説明
・栽培施設見学　など

新城市 Shinshiro City

HP「アグリチャレンジ新城」



QRコード

★イベント情報
★農地情報

新城市 Shinshiro City

研修機関名　　公益財団法人農林業公社しんしろ

Ⅰ　募集内容

1　募集人数

・ 若干名

2　応募資格

① 就農予定時の年齢が 50 歳未満の就農意欲に満ちた心身共に健康な者

② 研修終了後、市内に定住し、本市内において奨励作物（いちご・トマト・ほうれんそう・菌床しいたけ）で新たに農業経営を開始しようとする者

③ 新城市新規就農者受入支援検討会に対して新規就農相談カード及び履歴書を提出し、新城市新規就農者受入支援審査会にて認定され、農林業公社しんしろで登録証を受けた者で、１年以上の新規就農研修を受ける意思のある者

3　応募期間

・ 随時

4　応募方法

・ 個別の就農相談（市農業課、農林業公社、ＪＡ愛知東、県普及課）

・ 各種説明会への参加

5　応募から就農までのスケジュール

項目	日程
募集期間	随時
個別の就農相談 問い合わせ	随時
就農林相談会 アグリチャレンジ相談会 現地説明会（トマト・ほうれんそう） 現地説明会（いちご）	【R8 年度】11/1 【R8 年度】8/1、12/6 【R8 年度】10/4 【R8 年度】1/17
受入支援検討会	随時

結果通知	随時
新城市新規就農受入支援 対象者認定証の交付	研修前
新規就農研修生 登録証の交付	研修前
開講（研修開始）	R9.4.1 以降
就農	【トマト・ほうれんそう】 ・R10.4.1 以降（最短） 【いちご】 ・R10.7.1 以降（最短） 【菌床シイタケ】 ・R10.9.1 以降（最短）

Ⅱ　研修受入内容

1　研修期間

・ 原則２年間

※研修熟度および就農準備が整った場合、期間を短縮することもあります。

【トマト・ほうれんそう】

令和９年４月１日～令和１１年３月３１日

【いちご】

令和９年７月１日～令和１１年６月３０日

【菌床しいたけ】

令和９年９月１日～令和１１年８月３１日

2　研修場所

・ 農林業公社しんしろ及び研修受入農家ほか

3　研修内容

項目	内容
生産研修	栽培技術 農業機械操作技術の基礎 農業に関する基礎知識全般
経営・労務研修	経営に必要な基礎知識 労務管理に必要な基礎知識
就農準備	農地取得、補助金、資金制度など、就農に必要な知識と手続き
視察、交流	市場視察（販売・流通・マーケティング）

4　研修費用

無料

※傷害保険料および交通費などは自己負担

5　問い合わせ先

新城市産業振興部農業課農政係

電話　0536-23-7632

FAX　0536-23-7047

E-mail　noushin@city.shinshiro.lg.jp

公益財団法人農林業公社しんしろ

電話　0536-37-2260

E-mail　kousha-s@tees.jp

HP「アグリチャレンジ新城」









QR コード

新城市 Shinshiro City

まずは検索！



＼農業を始めてみたい方におすすめ／

アグリチャレンジ相談会

参加無料

どなたでも参加OK!

「いつかは農業を始めたい」と思っている方も、「専業農家を目指したい」と考えている方もまずはこちらでご相談ください。学生、社会人、求職中の方、おひとりでも、ご家族やパートナーと一緒にでも参加できます。

就農までのイメージをつかめる!

新城市の奨励品目の紹介から、就農支援体制や研修制度の説明をします。個別ブースで市役所職員、県職員、JA職員が同席するので、農業を始めるための情報を一気に集めることができます。

開催日 8月1日(土)・12月6日(日)

時　間 10:00～12:00

場　所 愛知県新城市JA愛知東本店

※申込みが2組以下の場合は個別対応するので、開催を中止します。

問合せ・申込み

新城市

新城市役所農業課
〒441-1392愛知県新城市字東入船115
電話 0536-23-7632
メール noushin@city.shinshiro.lg.jp

申込はこちら

新規就農希望者向け

栽培現地説明会

参加無料

対象年齢
46歳まで

- ✓就農支援の説明
- ✓地域農業の現状
- ✓栽培施設案内

トマト・ほうれん草





令和8年**10月4日**（日）

時間　10:00～13:00
場所　JA愛知東
　　作手営農センター

いちご



令和9年**1月17日**（日）

時間　13:00～16:00
場所　JA愛知東
　　新城営農センター

※申込みが1組の場合は個別対応するので、開催を中止します。

問合せ･申込み

新城市

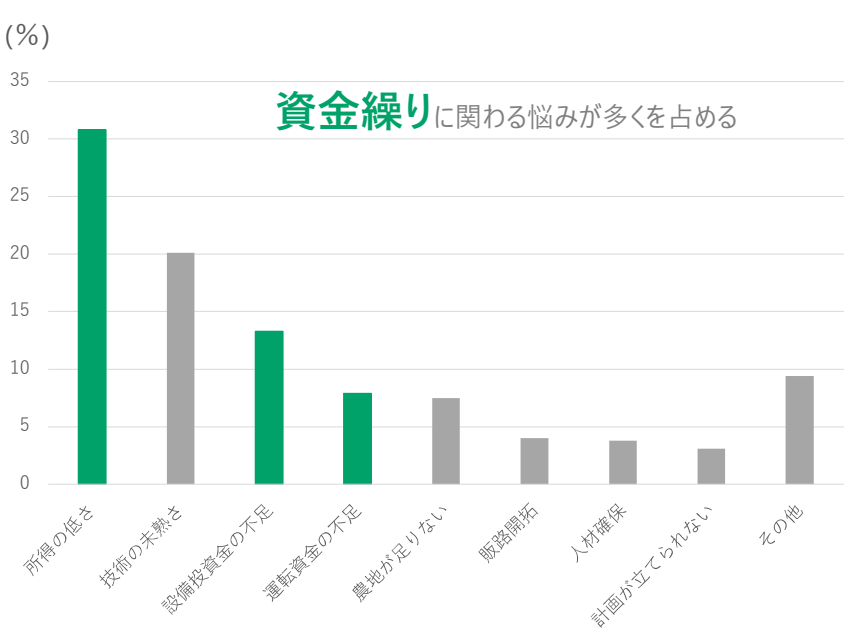
新城市役所農業課
〒441-1392愛知県新城市字東入船115
電話 0536-23-7632
メール noushin@city.shinshiro.lg.jp

申込はこちら


公益財団法人 切農支援会
1


私たちの使命
リーダー的農業経営者を育成し、
100年後の地域農業を
守る人を育てる。
2

新規就農者の課題



経営課題	
1位	**資金の確保**
2位	技術の確立
3位	農地の確保
4位	販路の開拓

独立就農への課題

現在

- 自己資金が少ない
- 技術を身につけるために時間が必要
- 農地が見つからない
- すぐに販路が開拓できない

研修後

- 助成金・融資を活用
- 研修時の技術や作業マニュアルをそのまま活用できる
- 切農支援会のネットワークも活用して探せる
- 販路を紹介します（JA・切農支援会の既存ルート等）

6

2つの支援

助成金



①基礎研修
・**8万円/月**
②本研修
・**13.75万円/月**(就農準備資金)
＋**1.25万円/月**(刈農支援会支援金)
・**15万円/月**(刈農支援会支援金)
※本研修の刈農支援会支援金は、就農準備資金要件に該当しない場合に支給

ネットワーク



農業技術・経営管理等、
刈農支援会のネットワークを
通じて独立後もサポートします

12

就農までの流れ

1

2

3

STEP 1

基礎研修

4~6か月

研修センターで
基礎知識・技術の習得

STEP 2

本研修

1~1.5年

研修センター・提携農
場で1年間の実地栽培

STEP 3

就農

研修中で培った技術を
基に、個人の最適な
スタイルで就農する

6

週間スケジュール

	月	火	水	木	金	土	日	その他
午前	朝礼：本日のスケジュール確認・状況報告					※休み	※休み	• 大規模農園研修 • 生産物販売研修 • 先輩とのMTG ※土日は必要に応じて当番制
午前	実習							
午後	実習	定例会 実習	実習	勉強会 実習	実習			
午後	終礼：状況報告・日報作成							

15

研修センター配置図



16

A棟：大玉トマト高収量型モデル

目指す農業スタイル

環境制御技術を用いた養液栽培で高収量を目指すことで
生産性を高めるとともに収入アップを目指しています。

業務	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定植												
管理作業												
収穫												
片付け												



17

B棟：高糖度トマト栽培モデル

目指す農業スタイル

需要のある高糖度のミニトマトを安定的に栽培し、収量は少ないが
高単価で販売し、定期的な収入の確保に繋げる。

業務	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定植												
管理作業												
収穫												
片付け												


18

C棟：ミニトマト有機栽培モデル

目指す農業スタイル

有機栽培により、環境負荷低減と安心安全な農産物を栽培し、
付加価値の高い農業スタイルを目指す。

業務	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定植												
管理作業												
収穫												
片付け・消毒												



D棟：有機葉物野菜の通年栽培

目指す農業スタイル

有機栽培により付加価値の高いスタイルに加え、
日本の経営スタイルで多く見られる少量多品目栽培に取り組む。
多様なニーズへの対応、通年栽培による所得安定化の実現を目指す。

業務	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
播種												
管理作業												
収穫												
片付け・消毒												





就農までのサポート

・就農準備資金申請書作成支援と申請支援
・関係機関との調整・対応

独立就農・親元就農

計画作成支援



・青年等就農計画書
・農地中間管理事業等

農地の情報提供

書類申請支援



・認定新規就農者認定
・農地中間管理事業等
・関係機関との調整

農地の情報提供

農業法人へ就農

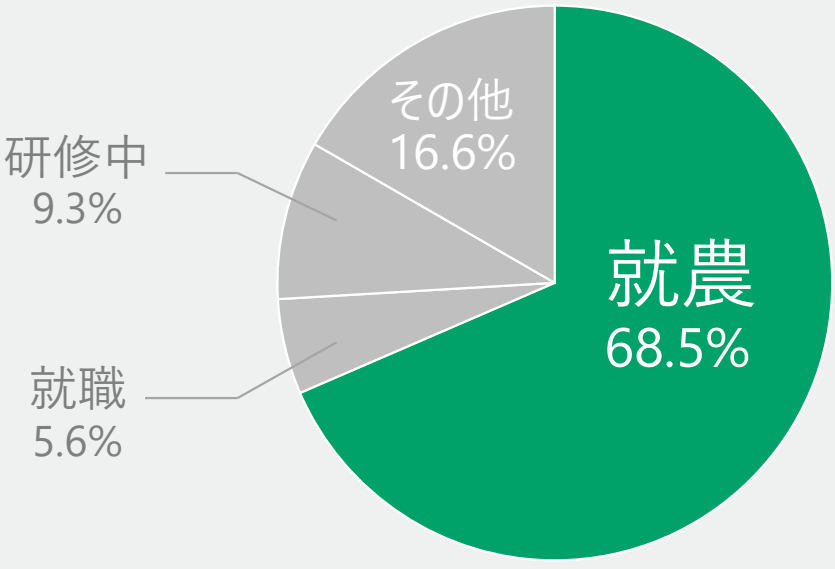
就農先情報提供



・農業法人、農業者の情報提供

21

研修後の進路(08.4～24.4)



就農形態の割合	
51.4%	独立就農
29.7%	親元就農
18.9%	農業法人へ就農

22

ご清聴ありがとうございました。

農業から、地域を元気にする仕事へ。アナタの挑戦を待っています。

概要

所在地：愛知県田原市
六連町神ヶ谷16-1

設立年：2014年

代表者：石黒　功

お問い合わせはコチラ

担当者：山本
0532-75-0671

15

研修機関名　公益財団法人功農支援会

公益財団法人功農支援会は、2014 年に一般財団法人として設立し、2016 年に公益財団法人に移行した農業経営者を育成する財団です。

研修は、基礎研修と本研修があり、研修作物の栽培技術や農産物販売についての知識を習得する「基礎研修コース」と基礎研修での知識をベースとし、模擬経営を行い農業経営力を養う「本研修コース」があります。合わせて約２年の研修になります。

2024 年 10 月に、有機ＪＡＳ認証取得し、2025 月 2 月には、愛知県認定研修機関に認定されました。

１　募集内容

（１）募集人数

基礎研修コース：若干名

（２）応募資格

農業へ従事することを前提とし､心身ともに健康で、18 歳以上の者。高校卒業又は同程度以上の学力を有する者。

（３）応募期間

研修応募は随時行っています。

（４）応募方法

下記、問合せ先にメール又は電話をお願いします。その後、日程調整の上、施設見学と面接を行います。

２　研修場所

豊橋農場：豊橋市西赤沢町
ガラス温室（養液栽培・バック栽培・有機土耕栽培）
作物：トマト、ミニトマト
パイプハウス（土耕栽培・周年栽培）
作物：葉ねぎ、コマツナ、アスパラガス等

連携農場：田原市大久保町
屋根型ハウス（土耕栽培・周年栽培）
作物：キク、スプレーギク等

３　研修内容

基礎研修コース（１年目：約６か月）農業に関する基礎技術・同等知識の習得
（トマト、ミニトマト、アスパラガス、キク等）
主な研修内容
施設栽培、農産物販売、勉強会等

本研修コース（２年目：1～1.6 年）：模擬経営(ハウス１棟の管理)、経営管理
（トマト、ミニトマト、キク等）
主な研修内容
模擬経営、短期研修、勉強会、就農準備等

４　研修助成

（１）全コース受講料：無料

（２）研修助成金

①基礎研修

・8 万円/月(約６か月)

②本研修

・就農準備資金支給対象者（支給には支給要件有）

就農準備資金（県交付）年２～３回申請　13.75 万円/月

切農支援会（財団助成）1.25 万円/月

・就農準備資金支給対象者外(支給要件に該当しない場合)

切農支援会（財団助成）

本研修　：　15 万円/月(1 年 6 か月)

５　その他

交通費：実費

食事代：実費

宿泊施設：有（基礎研修生は寮費：無料）

７　問合せ先

公益財団法人　切農支援会

豊橋市西赤沢町字万場 261－2

電話/FAX　0532-48-5732

事務局　　山本　　yamamoto@kounou-shienkai.jp

ホームページ：https://www.kounou-shienkai.jp/